

ケアガーデンだより



津山市河辺 332-1

Tel.0868-21-7711

医療法人蘭和会 第 253 号令和 2 年 3 月 10 日発行 介護老人保健施設ケアガーデン津山



みんなで楽しくお祝いしました～

2月13日(木)、通所・入所(1F)合同で2月の誕生日会が開催され、いつもボランティアで来てくださる井上さんが楽しい出し物で誕生日会を盛り上げてくれました。今回の出し物には職員も加わって手品を披露。手品の後は井上さんによる傘踊り。リズムに乗って華麗に傘を回す様子に利用者、職員手拍子で大いに盛り上がりました。



春を呼ぶお雛様

1階エレベーター前に今年もお雛様が飾られました。雛人形は子どもたちの代わりに病気や事故から守ってくれるとされています。ケアガーデン津山の雛人形は子どもに限らず、利用者、職員の皆をそっと守ってくれているのかもしれないですね。

3月1日の日曜日、入所ひまわりでひな祭り会が開催されました。用意した甘酒とひなあられに舌鼓。ひな祭り気分を満喫しました。

3日のお昼ご飯には雛形寿司や茶わん蒸しをいただきました。この日は柔らかい日差しに包まれて気温も上がり、春を実感しました。



3月・4月の予定

3月14日(土) 大正琴
てての会
16日(月) 昼食誕生日メニュー
通所・1F入所誕生日会
18日(水) 訪問歯科診療・ミールラウンド
書道クラブ
20日(金) 春分の日
(通所リハビリはお休みです)
24日(火) 理髪(サチ)

3月26日(木) 理髪(ブーム)
26日(木) 選択メニュー
27日(金) 音楽療法
語りべ
28日(土) 通所リハビリクッキング
てての会
4月 3日(金) 音楽療法
9日(木) 理髪(ブーム)
10日(金) 音楽療法
14日(火) 理髪(サチ)



『新型コロナウイルスの対応について』

皆さまご存知の通り、日本各地で新型コロナウイルスの感染や、その感染防止の対応が連日ニュース等で報道されています。ケアガーデン津山でも高齢者施設として、行政からの通知を受け施設内の協議で入所ご利用者、通所ご利用者、職員への対応を決定しております。現在当施設では下記の対応を取らせていただいております。ご確認の上、ご理解とご協力をお願いいたします。但し今後、行政からの通知やその他の感染症等で、現在の対応が変わる場合も考えられますのでご了承ください。

〈入所ご利用者への対応〉

- ・入所ご利用者への面会を原則禁止としています。
- ・外出、外泊も禁止としています。

〈通所ご利用者への対応〉

- ・ご利用日の朝、ご自宅で検温をしていただき、37.5度以上の場合はお休みください。
(37.5度以下でもせきや倦怠感等の症状がある場合はお休みください)
- ・通所中に発熱や、風邪症状が見られた場合は、サービスを中止させていただく場合がございます。
- ・ご家族が感染症に罹患された場合は、施設にご連絡、ご相談ください。

「新型コロナウイルス」への対応については、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様にお一人お一人の咳エチケットや手洗いなどの実施がとても重要です。感染症対策に努めていただくようお願いいたします。



感染症対策 へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのぼすようにこすります。

3



指先・爪の間を念入りにこすります。

4



指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗います。

6



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で洗い、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校などが集まる
ところでやろう



マスクを着用する
(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う



何もせずに
咳やくしゃみをする

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を
確実に覆う

2 ゴムひもを
耳にかける

3 隙間がないよう
鼻まで覆う



咳やくしゃみを
手でおさえる



■ 詳しい情報はこちら

厚労省

検索



編集後記

今回のケアガーデンだよりもあるように、日本だけでなく世界で新型コロナウイルスの感染が問題となっています。国も感染拡大に対して異例の対応を発表して、多方面にその影響が出てきています。ただ私たちも、既に身近な危険と認識し、また高齢者との関わりが深い立場として個々に感染対策に取り組み、利用者や自分の家族、また周囲の人たちを守っていかねばならないと思います。皆様も身近な人を守るための対応をここ数週間心がけてください。

(T、K)